

33Hの皆さんへ

皆さん、元気になっていますか？

休校のため校内は「先生だけ」の日々が続いています。放課後の部活動もなく、体育館エリアも静かで、なんだかさびしい感じもします。1日も早く新型コロナウイルスの影響が収束するのを祈るばかりです。

さて、改めて自身の「高校卒業」をどんな風にとらえているでしょうか？

「早かった!」「長かった!」その他、いろいろあると思います。

卒業式の日、クラスで話したことをもう少し掘り下げてお話しします。

皆さんは、この先、いろんな人生の可能性を持っています。

大学での研究では満足せず大学院まで進学しちゃうとか、留学したのがきっかけで海外での仕事に就いちゃうとか、たまたま行った街がえらく気に入ってしまってそこでスローライフを始めちゃうとか……。

それが「チャレンジ」であるならいいんじゃないかな、と思っています。

少しだけ時間が経って、皆さんが一回り成長した頃に「〇〇って研究しています!」「〇〇で働いています!」

「〇〇って街に住んでいます!」とかを聞くのを楽しみにしています。

ぜひ、そういう話とともに「今後の自分の夢」を語って欲しいです。

そして、広い視野をもって欲しいなと思います。現代はいろんな事と物が、意外なところで関連してくる時代なので。これまで関係性などないと思っていたものが、ある時から「これってナイス!」になっちゃうなんてことが実際に起きているんですから。

そして、自分の存在と見識が、そういうものを生み出すきっかけとなり、誰かの何かに役立つのなら、素晴らしいことだと思うわけです。(例えば、地球環境を良くしたり、人の命を救ったり、生産性を向上させたり)

今、卒業を機に、大きく39人の「方角」が変わります。同じ所へ進学する人もいるけど、その先も同じとは限りません。「錦丘」という中心から一歩踏み出して、それぞれの学びを探究し続けてください。

応援しています!

33H担任 寺井 啓人